

支え合うきよせ委員会（清瀬市生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体）

第6回 支え合いバックアップ部会（B部会）記録

| | | | |
|-----|---|----|------------------|
| 日時 | 平成30年9月25日(火) 13時15分～14時30分 | 場所 | 中清戸地域市民センター第二会議室 |
| 出席者 | 柳原部会長、星野副委員長、羽田委員、村田委員、近藤委員、 生活支援コーディネーター：鍵和田、鈴木、原田、森 清瀬市：上垣 市包括：濱田 オブザーバー：日本社会事業大学生 2名 | | |
| 欠席 | 内野委員、久世委員 | | |

1. 前回振り返り

前回の振りかえり。議事録参照にて。

2. 意見交換会・支え合い体験会について

＜中清戸住宅意見交換会＞

8/31実施。自治会の方、関係機関（JKK小平、駐在、消防署など）を含めて20名参加あり。

出された意見として①世代間交流の機会②個人情報に関すること③緊急時や災害に際して

④地域の御困りごとに対する解決手段について⑤地域の「集いの場」について、など。

→今回の意見交換会で出た意見をふまえ、中清戸団地にて「支えあい体験会」を実施したい。

＜竹丘 支えあい体験会＞

今回の目標として、『2層協議体のサポート委員としての参加』としたが、残念ながら、どなたからも打診はなかった。引き続き参加の呼び掛けは行っていきたい。

体験会自体は、運営面や人の流れなどの動線の問題は多々あったが、参加人数や盛り上がりに関しては、良かったと思う。今回でた課題に関しては、次回の体験会で同じ轍を踏まぬように注意していきたい。

3. 2層協議体立ち上げについて

＜清雅エリア＞

現在、4ヶ所の立ち上げを考えている。まず1つめは、支えあい体験会でも実施した旭が丘地域。

2つめに、台田団地地域。旭が丘の勉強会で参加していただいた方で台田団地にお住まいの方が、2名おり、その方々たちと、話す場を用意する予定。その中で清雅苑の施設見学会や、包括についての勉強会などを行う予定。3つ目に下宿地域。先日八幡神社の秋祭礼に出たこともあり、地域の方がと話す機会が出来たので、意見交換会をすすめていきたい。4つめに中里2丁目地域。社協主導で4小円卓のアンケートを配布していることから、話す場ができれば、と考えている。

＜社協エリア＞

7～9月にかけて、3回の勉強会を実施。3回目13名参加のところ、8名の方が次回も参加したいとおっしゃってくださっている。12月に正式立ち上げを予定している。想いとしては、①情報交換の場にしたいということ。②地域課題に関してはプロジェクトチームとして対応していきたい。

- 1) 常設型のサロンの立ち上げ（場所探しから）
- 2) 皆と一緒に何をやりたいかを探していく

10/26に次回の準備会を予定している。11月にもう一度、準備会をし、12月正式立ち上げ。

＜信愛エリア＞

10/20に正式立ち上げとして2層協議体の会合を予定している。現在14名。中学生の参加は、校長先生などにご説明にあがったが、難しい面がある為、保留とする。自治会長の参加も、森としては必須メンバーに入っているが、松山地域のみ未定となっている。今後、どのような形で進めていくかは、皆と話しながら決めていく予定。

【柳原委員】ひとつひとつ形になっていくことが、とてもいいこと

【原田CO】1層の委員の皆さんが関わっていただけていることが、とても助かる。

【上垣事務局】各圏域で大きいエリア対象・小さいエリア対象と地域特性でやり方が違っている

4. A部会の取り組みについて（2つのプロジェクトチームにて）

<個人情報勉強会について>

- ① 日程：11月17日（土） 10:00～11:30
- ② 講師：個人情報保護委員会に講師派遣を依頼する予定。
- ③ 内容：意見交換会で知りえた課題に合わせた内容とする。そのほか、「支えあい」の取り組みに関連させた個人情報についても取り入れてもらいたい。
- ④ 広報：1) 11/1号市報掲載予定
2) ボランティア市民センターニュース（紙面）にて情報を通知
3) 意見交換会実施自治会、シニアクラブ、サロンなど関連団体へ告知
4) 配布おすすめ団体があったら、ご連絡ください。
- ⑤ 定員：50名（会場規模最大64名）

*後日、出欠確認を取らせていただきます。

<高齢者110番>

- (ア) 高齢者に関わる身近な相談窓口→既存の仕組みがあれば、活用したい。年度内に結論だす。
- (イ) ふれあいネットワーク事業などは、高齢者110番的な機能を有している。
- (ウ) 実際に、困りごとが発生した時に受け止められるところをどれだけ増やせるかがカギ。100ヶ所以上は、欲しい。100以下で中途半端になるなら、再考慮が必要と思われる。
- (エ) ある程度定期的に、研修や勉強会をして更新制にしてはどうか？
- (オ) 包括が高齢者110番的な機能を有しているから、包括の名称もしくは内容説明のところなどに「高齢者110番」と明記してもらえないか？

上記の内容を現在、検討中とのこと。今後、たたき台（案）を作成し議論検討していく。

5. 空き家・空きスペースの活用について

- ①資料「空きスペース情報募集 HP掲載事項（案）」をもとに協議。
- ②掲載時、メリットなどの文言は随時、清瀬市に要確認。案内する際は要注意。
→『固定資産税減税される』とか必ず約束されるものではないから。
- ③HPなどの掲載については、方向性は良いが、内容は精査が必要と思われる。
- ④居住支援協議会の詳細については、清瀬市担当で別途、要確認。

6. 初期費用や活動資金の集め方について

委員より以下の案の提示あり。

| | |
|---|---------------------------------|
| ① | 企業から協賛金を得る（スポンサーを募る） |
| ② | 賛助金（個人）を募る。例）1口¥1,000 とかにして集める。 |
| ③ | 物品提供してもらう。 |
| ④ | 募金 |
| ⑤ | 助成金などを獲得する。例）社協の助成金や民間助成金を利用する。 |

⑥ 会員制 例) 通常参加だと¥200だが会員だと¥100など

- 社協では、直接記入自体の手伝いは行わないが、諸アドバイスを行う。
- 助成金は大口資金の獲得は出来るが労力が大きい。
- 申請も大変だが、精算時大変。

【羽田委員より】

- ファンドレージングとは・・・
 - 1) 『利用の目的』を示していく。
 - 2) 計画書を作成し年間どれくらいの金額が必要か提示する。
 - 3) 企業に対して、どんなメリットがあるか提示する。
 - 4) 常に連絡する必要あり。(手間あり)
 - 5) 固定した人が関わらねばならない。

確実性より労力が大きいことは、助成金などと同様

6 今後の開催予定

(1) 次回B部会

10月23日(火) 中清戸地域市民センター 第二会議室 13:15~14:30

| NO | 宿題 | 締め切り | やる人 |
|----|--------------------------------|------|-------|
| 1 | 活動場所・資金の創出について初期費用や活動資金の集め方の情報 | 9/25 | B部会委員 |
| | | | |